

## ◆山梨県地球温暖化対策地域協議会交流会レポート



8月4日(金)、中央市地球温暖化対策地域協議会の取り組みについて見学をさせて頂くと各協議会の交流を目的に30名ほどが集まって協議会交流会が開催されました。

つうしん9号

まず、中央市の環境施設の見学と解説は、以下の3箇所をご紹介いただきました。

- 1) 中央市で回収した生ゴミと汚泥を混ぜて作った「肥料 20kg」が年間 3000 体も生産される「とよとみクリーンセンター」
  - 2) 海外にもその技術が輸出される程の水路一体型の水車や、塵を除去できる新開発「除塵 BOX」タイプの水車の見学
  - 3) 自噴する井戸が 400 箇所以上ある中央市のポテンシャルを生かして、地下水熱を利用した空調施設の見学と体感
- また、意見交流会では“これからやっていきたい活動”をテーマに討論を深めました。「市民立による太陽光発電の必要性」「地下水熱の利用促進」「若者に今後の活動をどのように引き継ぐべきか」「学校や保育施設に環境プログラムを展開するポイント」などの声が挙がっていました。最後に、スペースふうの永井さんより、世界の中でも日本のプラスチック食器の利用が高いこと、そのゴミによる環境汚染についての指摘があり、山梨県からのまとめのお話を受けて終了となりました。



## ◆関東ブロック推進員等合同研修会レポート

8月30日(水)～8月31日(木)、埼玉県県民活動総合センターを会場に、今年で3回目になる「関東ブロック推進員等合同研修会」が開催されました。各地域でのそれぞれの実践の情報交換と交流で互いに刺激のある2日間でした。関東各都県から合計70人弱のメンバーが参加、山梨県からは、都留市・北杜市から参加がありました。内容としては、国立環境研究所の久保田さんによる基調講演、推進員活動事例紹介では、「パワーシフト」「ストップ温暖化トランプ」等6つの事例紹介があり、夕方には「ワールドカフェ」の手法で、推進員同士のざっくばらんな情報交換をしました。また、夜の時間は、食事をしながらの交流会で、その後も夜遅くまで交流の輪が広がりました。

2日目は「企画力アップを考える」「ESDを学ぶ」という2つのテーマに分かれてのワークショップの時間。(公財)キープ協会は、「ESDを学ぶ」のワークショップ実施を担当しました。それぞれ、小グループでの話の中で、様々なディスカッションが行われました。直接に出会い、話し、情報交換をすることは、相互に刺激となり、自分達の活動につなげるヒントが多く得られる2日間でした。来年も開催予定ですので、お気軽にご参加ください！



## ◆山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター 夏休みの展示のご報告

夏休み期間、北杜市清里高原にはたくさんの観光客が訪れます。そういった方々に、少しでも温暖化防止への関心を高めてもらいたいという思いで、山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター特別展示ホールに、温暖化防止をテーマにした展示をしました。全国地球温暖化防止活動推進センターの貸し出しツールを活用し、山梨県センタースタッフがアレンジを加えながら、展開をしました。その中で来場者に人気があった展示をご紹介します。



気象キャスターやパイロット、引越し業者など、様々な仕事人がチャレンジしているエコを紹介！



「カエルがなくと雨」等、身近な自然を観察して天気予報をしていた日本人の知恵「観点望気」をご紹介します



日本一、平均気温が高い県は？雨量が多いのは？湿地や池が多いのは？地元を知って身を守ろう！



環境省が呼びかけている COOLCHOICE=賢い選択の宣言を書いてもらいました！



日本・アメリカ・中国の国民一人当たりのCO2排出量をバッグの重さで体験！想像以上の重さに驚愕！



どのようにペットボトルが作られるのか、その原料。プラスチック製品の利用を抑える呼びかけも展示

## ◆エコエネ子どもキャンプのご報告 そして、教材開発へ！

去る9月2日～3日に、キープ協会にてエコエネ子どもキャンプを開催しました。今回で6回目となるこのキャンプ。公益財団法人やまなし環境財団より委託を受けて、毎回24名の山梨県の子も達を対象に実施してきました。

森から枝や薪のエネルギーを頂いて焚き火をつけて、地元のとうもろこしをこんがり焼き、清里で育つジャージー牛ミルクからバターを作って、しょうゆバターにして美味しいおやつを食べました。夜には、ライトを持たずに暗闇の草原や森を歩くナイトハイク、早朝には、ジャージー牛に会うお散歩。森や川の探検を通して、自然の中には、太陽をはじめとするエネルギーの循環があること、水の流れが様々な生命を育むこと、サルナシなどの実を楽しんだり、動物のなきがらを見つけて生命の尊さにふれました。

多種多様な体験を通して、私たちが伝えたいキーワードは「ぐるぐる」と「つながり」です。自然の中をめぐるエネルギー、食べられる中でつながる生命、自分の目の前にある食べ物はどこからきて、どこに戻っていくのか、そういったことが想像できる人になって欲しい、という願いを込めて、プログラム作りをしてきました。

今回の子どもたちの感想の声を一部紹介しますと・・・

「地産地消という考え方を初めて知った！いいなあ」「旬というのがどうして良いのかわかった」「川遊びがとっても楽しかった、ダムを作ったけど水の力が強くて水が流れ出て壊れた。水の力ってスゴイ！」「もしも太陽がなくなっちゃうとどうなる？草が生えなくてウサギもお腹が減ってキツネも狩りが出来ない… てゆうか、人間も寒くて生きていけないんじゃない？」



さらに、このキャンプで伝えてきた考え方を、広く伝えたい！という発想から「ぐるぐるスタンプ」という教材を開発中です。自然の風景が描かれているワークシートに、好きな動物のスタンプをひとつ押します。例えばそれが「シカ」ならば、今度はシカが食べるものは何かを想像します。「草」だと気づいたらそのスタンプを押します。続いて「草」が育つには何が必要かを考えます。「太陽」「水」「風」・・・などと続くでしょう。このようにして、自然界のエネルギーのぐるぐるを想像して、スタンプで描いていくというものです。今後、イベント出展などで、普及啓発の教材として活用していく予定です。興味のある方には、レンタルもできますので、お気軽にセンターまでお問合せください。



↑スタンプいろいろ。動物や木の実・太陽など  
←ワークシートに、ストーリーを想像しながら  
スタンプをして色塗りをするとこんな感じに

## みなさんからの情報ボード

### ◆やまなしエコネットワーク 20周年記念シンポジウム～「持続可能な社会づくりの過去、現在、未来」

やまなしエコネットワークでは、地球温暖化防止活動を基調に、持続可能な社会づくりへの貢献を目的として20年活動をしてきました。活動を振り返り成果を確認すると共に、国や地域での高齢化や債務増大などの課題や、市民活動を継続する上で高齢化や活動の担い手不足について、環境活動団体や関心ある方と一緒に考える機会にしたいです。

・日時:2017年10月21日(土) 13:30～ ・場所:甲府市役所 1階 市民活動室(甲府市丸の内1-18-1)

・後援(申請中):山梨県、甲府市、環境パートナーシップやまなし ・参加費無料

◎基調講演「持続可能な社会づくりの過去、現在、未来」鈴木嘉彦(やまなしエコネットワーク代表)

◎パネル討論会「何ができたか、何ができるか」 NPO 法人スペースふう／ライトダウンやまなし実行委員会／  
NPO 法人みどりの学校／山梨環境カウンセラー協会／甲府市地球温暖化対策地域協議会

●やまなしエコネットワーク事務局(芦澤、長田) tel.055-243-6340 e-mail: econet@pal.or.jp

### ◆ 第2回中央市ふるさとまつり

中央市地球温暖化対策推進協議会の皆さんが県産材を使ったマイ箸作りを体験できるブースを出展されるそうです。

どなたでもお立ち寄り頂ければ体験できるそうですので、お気軽にご参加ください

・日時／平成29年11月3日(文化の日)9:00～15:30 ・会場／中央市玉穂ふるさとふれあい広場

●お問合せ／中央市ふるさとまつり実行委員会事務局 商工観光課 電話 055-274-8582

### ◆ 第19回ライトダウンやまなし2017 ～星の海をわたって

「ライトダウンやまなし」は、毎年継続して行われているライトダウン活動としては、全国で最も長い歴史を誇ります。「天の川の見える美しい星空を次世代に」を合言葉に呼びかけてきました。今年も、県内各地でのイベントが予定されています。是非、皆さんと一緒に、ライトダウンの時間を共有し、山梨の美しい星空を眺めましょう!

【メインイベント】ライトダウン当日 11月11日(土) 20時～21時が消灯時間。山梨県立科学館をはじめ県内各地でイベント開催  
詳細 <http://www.lightdown-yamanashi.com/>

※様々なプレイベントも予定されています。上記、ホームページをご覧ください

### ◆ ポールラッシュフェスティバル・ハケ岳カンティフェア2017 ～People to People 人から人へ繋ぎあう高原文化

ポール・ラッシュは、不屈のフロンティア精神と崇高なボランティア精神を発揮して、ハケ岳・清里を拠点に、戦後日本の復興と民主化にその生涯を捧げました。カンティフェア(County 郡、Fair 祭り)は、古くからアメリカで広く行われている収穫感謝祭です。収穫に感謝して、国境を越えた人々の交流を深め、ハケ岳に暮らす人々とハケ岳を愛する人々の結びつきを強めるために開きます。山梨県地球温暖化防止活動推進センターも、出展します!ぜひあそびに来てください

・日時:2017年10月14日(土) 10:00～16:30、15日(日) 10:00～16:00 ・場所:山梨県北杜市清里 清泉寮前広場

・主催:北杜市、(一社)北杜市観光協会、NPO 法人ポール・ラッシュの会、(公財)キープ協会、ハケ岳カンティフェア～実行委員会

・後援:山梨県、ケンタッキー州政府

●お問合せ ポール・ラッシュ祭～ハケ岳カンティフェア～実行委員会 TEL 0551(48)2626 E-mail: county@keep.or.jp

発行:『山梨県地球温暖化防止活動推進センター』公益財団法人キープ協会

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545 TEL/0551-48-8011 FAX/0551-48-3577

Mail: [eco@keep.or.jp](mailto:eco@keep.or.jp) URL:<http://www.keep.or.jp/yccca/>